

県立大学の設置に関する学びの需要調査結果
(高校生)

I 調査概要

(1) 調査対象

県立学校および私立高校（特別支援学校を含む）の高校2年生（2年次、特別支援学校高等部の2年次にあたる生徒）およびその保護者

(2) 調査方法

生徒用調査票と保護者用調査票の2種類を各高校等にまとめて送付し、各校において生徒及び保護者に対し配布した。生徒及び保護者は回答後、調査票を各校に提出し、各校はとりまとめのうえ、返送を行った。

生徒：紙による調査票にて回答

保護者：紙による調査票、または調査票に印字したQRコードからWEB上のいずれかにて回答

(3) 調査期間

令和3年6月16日から7月26日まで

(4) 回答結果

対象者数：15,939人

回答数：13,770人

回答率：86.4%

(5) 調査項目

- ① 属性
- ② 進学希望先
- ③ 県内に公立大学が新設された場合の進学希望
- ④ 大学・短期大学に関する情報
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響
- ⑥ 就職等

※ 調査結果の表示方法

- ① 比率は、原則として各設問のサンプル数(n)に対する百分率を表しています。
- ② 比率は全て百分率で表し、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- ③ 複数回答の質問の比率は、回答数の合計をサンプル数(n)で割った比率となっており、比率の合計は通常100%を超えます。

II 調査結果

1 属性

問1 以下の区分のうち、当てはまるものを教えてください。(回答は1つだけ)。

学校の区分は、「県立全日制」が72.7%、「県立定時制」が1.6%、「県立通信制」が0.3%、「私立全日制」が23.2%、「私立通信制」が1.6%、「特別支援学校高等部」が0.6%となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	県立全日制	10,008	72.7
2	県立定時制	216	1.6
3	県立通信制	35	0.3
4	私立全日制	3,200	23.2
5	私立通信制	219	1.6
6	特別支援学校高等部	84	0.6
	不明	8	0.1
	計	13,770	100

問2 所属する学科を教えてください。(回答は1つだけ)。

所属学科は、「普通科」が66.3%で、「農業科」が3.6%、「工業科」が9.4%、「商業科」が6.6%、「水産科」が0.4%、「家庭科」が2.1%、「看護科」が0.1%、「情報科」が0.6%、「福祉科」が0.7%、「総合学科」が5.5%、「その他」が3.8%となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	普通科	9,123	66.3
2	農業科	493	3.6
3	工業科	1,299	9.4
4	商業科	906	6.6
5	水産科	54	0.4
6	家庭科	292	2.1
7	看護科	1	0.1
8	情報科	79	0.6
9	福祉科	100	0.7
10	総合学科	758	5.5
11	その他	524	3.8
	不明	141	1.0
	計	13,770	100

問3 性別を教えてください。(回答は1つだけ。回答したくない方は「3 その他」を選んでください)。

性別は、「男性」が48.5%、「女性」が48.9%、「その他」が1.6%となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	男性	6,683	48.5
2	女性	6,730	48.9
3	その他	225	1.6
	不明	132	1.0
	計	13,770	100

問4 ご自宅のある地域を教えてください。(回答は1つだけ)。

※寮や下宿など現在のお住まいがご自宅と異なる場合は、ご自宅のある地域を回答してください。

自宅のある地域は、「北勢地域」が46.5%、「中勢地域」が28.6%、「南勢志摩地域」が11.9%、「伊賀地域」が8.1%、「東紀州地域」が2.9%、「三重県外」が1.7%となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	北勢地域	6,408	46.5
2	中勢地域	3,934	28.6
3	南勢志摩地域	1,645	11.9
4	伊賀地域	1,119	8.1
5	東紀州地域	396	2.9
6	三重県外	228	1.7
	不明	40	0.3
	計	13,770	100

2 進学希望先

問5 現時点であなたが希望する卒業後の進路を教えてください。(回答はいくつでも可。明確な希望がない場合は、より近いものを回答してください)。

希望する卒業後の進路は、「大学進学」が58.9%で最も高く、次いで「就職（アルバイト等を含む）」(25.8%)、「専門学校進学」(19.5%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	大学進学	8,108	58.9
2	短期大学進学	989	7.2
3	専門学校進学	2,692	19.5
4	就職（アルバイト等を含む）	3,546	25.8
5	その他	243	1.8
	不明	17	0.1

問6から問22は問5で「1 大学進学」、「2 短期大学進学」を選んだ方にお伺いします。

問6 大学・短期大学へ進学を希望する理由を教えてください。(あなたの考えに近いもの3つまで回答)。

大学・短期大学へ進学を希望する理由は、「将来の仕事に役立つ勉強がしたいから」が59.2%で最も高く、次いで「大学卒・短期大学卒のキャリアがほしいから」(44.7%)、「資格や免許を取得したいから」(41.0%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	大学卒・短期大学卒のキャリアがほしいから	3,879	44.7
2	資格や免許を取得したいから	3,559	41.0
3	幅広い教養を身につけたいから	2,065	23.8
4	専門的な研究をしたいから	1,221	14.1
5	将来の仕事に役立つ勉強がしたいから	5,134	59.2
6	自由な時間を得たいから	1,021	11.8
7	すぐに社会に出るのが不安だから	1,022	11.8
8	保護者や先生が勧めるから	443	5.1
9	周囲の多くの人が進学するから	793	9.1
10	その他	122	1.4
	不明	125	1.4

問7 あなたが現時点で進学したいと考えている第1志望の大学・短期大学の区分を教えてください。(回答は1つだけ)。

第1志望の大学・短期大学の区分は、「国公立」が44.2%で最も高く、次いで「私立」(29.1%)、「国公立・私立どちらも考えている」(25.5%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	国公立	3,829	44.2
2	私立	2,523	29.1
3	国公立・私立どちらも考えている	2,215	25.5
	不明	104	1.2
	計	8,671	100

問8 問7で「1 国公立」、「3 国公立・私立どちらも考えている」を選んだ方にお伺いします。
国公立の大学・短期大学を希望する理由を教えてください。(あなたの考えに近いもの3つまで回答)。

国公立大学の大学・短期大学を希望する理由は、「学費が安いから」が58.8%で最も高く、次いで「就職に有利であると思うから」(31.2%)、「希望する学部があるから」(27.9%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	教員一人当たりの学生数が少ないから	409	6.8
2	自分にあった難易度の大学・短期大学があるから	786	13.0
3	安心感があると思えるから	1,020	16.9
4	評判が良いと聞くから	641	10.6
5	あこがれている大学・短期大学があるから	1,131	18.7
6	希望する学部があるから	1,688	27.9
7	就職に有利であると思うから	1,888	31.2
8	学費が安いから	3,556	58.8
9	保護者が希望するから	1,004	16.6
10	先生が勧めるから	154	2.5
11	その他	93	1.5
	不明	72	1.2

問9 進学を希望する大学・短期大学の所在地について教えてください。(回答は1つだけ)。

進学を希望する大学・短期大学の所在地は、「県内・県外どちらでもよい」が39.1%で最も高く、次いで「県外(できれば県外)」(36.6%)、「県内(できれば県内)」(19.1%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	県内(できれば県内)	1,659	19.1
2	県外(できれば県外)	3,173	36.6
3	県内・県外どちらでもよい	3,391	39.1
	不明	448	5.2
	計	8,671	100

問10 問9で「2 県外(できれば県外)」、「3 県内・県外どちらでもよい」を選んだ方にお伺いします。
進学を希望する県外の大学・短期大学等がある地域を教えてください。(回答は1つだけ)。

進学を希望する県外の大学・短期大学等の地域は、「東海圏」が45.1%で最も高く、次いで「関西圏」(28.4%)、「首都圏」(14.9%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	首都圏	975	14.9
2	東海圏	2,960	45.1
3	関西圏	1,866	28.4
4	その他	679	10.3
	不明	84	1.3
	計	6,564	100

問11 進学を希望する大学・短期大学等の所在地（通学）について、どう考えますか。
（回答は1つだけ）。

進学を希望する大学・短期大学等の所在地（通学）は、「自宅から通うことにこだわらない」が36.5%で最も高く、次いで「自宅から通えるところがよい（できれば自宅から通えるところがよい）」（34.7%）、「進学を機に自宅を出たい（できれば進学を機に自宅を出たい）」（24.4%）となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	自宅から通えるところがよい（できれば自宅から通えるところがよい）	3,009	34.7
2	自宅から通うことにこだわらない	3,163	36.5
3	進学を機に自宅を出たい（できれば進学を機に自宅を出たい）	2,119	24.4
	不明	380	4.4
	計	8,671	100

問12 どれくらいの通学時間（片道）であれば自宅から通学しますか。（回答は1つだけ）。

自宅から通学する通学時間（片道）は、「1時間以内」が33.5%で最も高く、次いで「1時間30分以内」（26.4%）、「2時間以内」（15.1%）となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	30分以内	586	6.8
2	1時間以内	2,901	33.5
3	1時間30分以内	2,288	26.4
4	2時間以内	1,311	15.1
5	2時間以上でもよい	343	4.0
6	自宅通学は考えていない	1,049	12.1
	不明	193	2.2
	計	8,671	100

問 13 進学先を決める際に、誰の意見を重視しますか。(あなたの考えに近いもの3つまで回答)。

進学先を決める際に、誰の意見を重視するかについては、「父母」が81.4%で最も高く、次いで「学校の先生」(60.4%)、「塾や予備校の先生」(20.9%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	父母	7,060	81.4
2	祖父母	404	4.7
3	兄弟姉妹	983	11.3
4	親戚(父母、祖父母、兄弟姉妹以外)	272	3.1
5	学校の友達	1,141	13.2
6	学校外の友達	180	2.1
7	部活などの先輩	453	5.2
8	学校の先生	5,237	60.4
9	塾や予備校の先生	1,815	20.9
10	年長の知人(社会人・大学生等)	400	4.6
11	誰にも相談しない	341	3.9
12	その他	234	2.7
	不明	89	1.0

問 14 進学先を決める際に、何を重視しますか。(重視するものを第3希望まで回答)。

進学先を決める際に重視することは、「専攻したい学問分野がある」が49.5%で最も高く、次いで「国公立の大学・短期大学である」(33.5%)、「資格・免許がとれる」(33.3%)となっています。

〔複数回答での件数・%〕

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	国公立の大学・短期大学である	2,901	33.5
2	私立の大学・短期大学である	610	7.0
3	総合大学である	250	2.9
4	大学院が設置されている	84	1.0
5	伝統や知名度がある	1,061	12.2
6	専攻したい学問分野がある	4,292	49.5
7	有名な教員、優秀な教員がいる	329	3.8
8	資格・免許がとれる	2,890	33.3
9	就職のための支援が充実している	2,055	23.7
10	校風やキャンパスの雰囲気がよい	1,794	20.7
11	施設・設備がよい	2,025	23.4
12	自分の入りたいクラブ・サークルがある	544	6.3
13	入試の難易度	1,756	20.3
14	入試科目・選抜方法	777	9.0
15	授業料が安い	1,730	20.0
16	奨学金制度が充実している	390	4.5
17	自宅から通える	1,438	16.6
18	親元を離れられる	343	4.0
19	大都市にある	367	4.2
20	その他	57	0.7
	不明	64	0.7

〔順位別での件数・%〕

No.	カテゴリ	1位		2位		3位	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
1	国公立の大学・短期大学である	1,743	20.1	713	8.2	446	5.1
2	私立の大学・短期大学である	268	3.1	201	2.3	141	1.6
3	総合大学である	60	0.7	81	0.9	109	1.3
4	大学院が設置されている	11	0.1	35	0.4	38	0.4
5	伝統や知名度がある	268	3.1	392	4.5	401	4.6
6	専攻したい学問分野がある	2,613	30.1	1,126	13.0	555	6.4
7	有名な教員、優秀な教員がいる	56	0.6	125	1.4	148	1.7
8	資格・免許がとれる	1,123	13.0	1,127	13.0	641	7.4
9	就職のための支援が充実している	570	6.6	790	9.1	695	8.0
10	校風やキャンパスの雰囲気がよい	240	2.8	651	7.5	903	10.4
11	施設・設備がよい	197	2.3	763	8.8	1,065	12.3
12	自分の入りたいクラブ・サークルがある	181	2.1	140	1.6	225	2.6
13	入試の難易度	395	4.6	715	8.2	646	7.5
14	入試科目・選抜方法	104	1.2	261	3.0	412	4.8
15	授業料が安い	302	3.5	640	7.4	789	9.1
16	奨学金制度が充実している	54	0.6	130	1.5	206	2.4
17	自宅から通える	263	3.0	471	5.4	704	8.1
18	親元を離れられる	51	0.6	92	1.1	200	2.3
19	大都市にある	80	0.9	104	1.2	183	2.1
20	その他	26	0.3	14	0.2	18	0.2
	不明	66	0.8	100	1.2	146	1.7
	計	8,671	100	8,671	100	8,671	100

問 15 進学にあたり、あなたの希望度が高い専門分野を教えてください。(回答はいくつでも可)。

希望度が高い専門分野は、「工学」が17.9%で最も高く、次いで「商学・経済学・経営学」(16.6%)、「文学・史学・哲学」(13.4%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	文学・史学・哲学	1,159	13.4
2	外国語学	1,001	11.5
3	法学・政治学	733	8.5
4	商学・経済学・経営学	1,437	16.6
5	社会学	508	5.9
6	福祉学	328	3.8
7	理学	936	10.8
8	工学	1,548	17.9
9	情報学	871	10.0
10	農学・獣医畜産学・水産学	499	5.8
11	医学・歯学・薬学	1,058	12.2
12	看護学・保健学	1,136	13.1
13	栄養学	467	5.4
14	家政学・被服学・住居学	170	2.0
15	教育学 (幼児教育学・保育学を除く)	1,135	13.1
16	幼児教育学・保育学	680	7.8
17	心理学	757	8.7
18	美術・芸術・デザイン学	615	7.1
19	体育学	606	7.0
20	その他	175	2.0
	不明	102	1.2

3 県内に公立大学が新設された場合の進学希望

問 16 あなたは公立大学が県内に新設されたら、進学先の候補として考えますか。(回答は1つだけ。あなたの考えや思いに近いものを選択してください)。

公立大学が県内に新設されたら、進学先の候補として考えるかについては、「進学先の候補として考えない」が49.3%、「進学先の候補として考える」が49.2%となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	進学先の候補として考える	4,268	49.2
2	進学先の候補として考えない	4,278	49.3
	不明	125	1.4
	計	8,671	100

問 17 問 16で「1 進学先の候補として考える」を選んだ方にお伺いします。

進学先の候補として考えた理由を教えてください。(あなたの考えに近いものを第2位まで回答)。

進学先の候補として考えた理由は、「自宅から通えるから」が61.3%で最も高く、次いで「学費が安いイメージがあるから」(52.4%)、「公立大学なので安心感があると思えるから」(45.1%)となっています。

〔複数回答での件数・%〕

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	公立大学なので安心感があると思えるから	1,926	45.1
2	就職に有利なイメージがあるから	767	18.0
3	学費が安いイメージがあるから	2,237	52.4
4	自宅から通えるから	2,618	61.3
5	新しい大学であるから	763	17.9
6	その他	80	1.9
	不明	29	0.7

〔順位別での件数・%〕

No.	カテゴリ	1位		2位	
		件数	割合 (%)	件数	割合 (%)
1	公立大学なので安心感があると思えるから	1,046	24.5	880	20.6
2	就職に有利なイメージがあるから	350	8.2	417	9.8
3	学費が安いイメージがあるから	1,188	27.8	1,050	24.6
4	自宅から通えるから	1,377	32.3	1,243	29.1
5	新しい大学であるから	228	5.3	535	12.5
6	その他	50	1.2	30	0.7
	不明	29	0.7	113	2.6
	計	4,268	100	4,268	100

問 18 問 16で「1 進学先の候補として考える」を選んだ方にお伺いします。
 県内の公立大学を進学先として考える時、公立大学に求めることを教えてください。
 (あなたの考えに近いもの3つまで回答)。

公立大学に求めることは、「専攻したい専門分野がある」が65.2%で最も高く、次いで「学費が安い」(40.7%)、「資格・免許取得のサポートが充実している」(32.9%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	専攻したい専門分野がある	2,784	65.2
2	有名な教員の授業がある	136	3.2
3	単位交換など他大学との交流が盛んである	59	1.4
4	学内での学生同士や教員との交流が盛んである	247	5.8
5	地域の企業・住民との交流がある	97	2.3
6	少人数制授業が充実している	105	2.5
7	語学力が身につく	274	6.4
8	海外留学ができる	288	6.7
9	資格・免許取得のサポートが充実している	1,405	32.9
10	学習・生活のサポートが充実している	553	13.0
11	就職のサポートが充実している	1,097	25.7
12	県内の高等学校等に向けた推薦枠がある	410	9.6
13	自分の得意科目で受験できる	589	13.8
14	学費が安い	1,736	40.7
15	奨学金制度が充実している	206	4.8
16	自宅から通える	967	22.7
17	その他	26	0.6
	不明	102	2.4

問 19 問 16で「2 進学先の候補として考えない」を選んだ方にお伺いします。
 県内の公立大学を進学先の候補として考えない理由を教えてください。(回答は2つまで)。

進学先の候補として考えない理由は、「他に志望する進学先があるから」が65.6%で最も高く、次いで「公立大学であることは重視していないから」(23.4%)、「新設大学であり不安であるから」(17.0%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	他に志望する進学先があるから	2,806	65.6
2	公立大学であることは重視していないから	1,001	23.4
3	新設大学であり不安であるから	729	17.0
4	一人暮らしをしたいから	655	15.3
5	その他	193	4.5
	不明	31	0.7

問 20 進学先の候補として考えることとは別に、次の教育などに対する関心度を教えてください。(以下のA～Eのそれぞれについて、あてはまるもの1つに回答)。

A 地域学

地域学に対する関心度は、「どちらともいえない」が40.6%で最も高く、次いで「関心がない」(30.4%)、「関心がある」(15.3%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	関心がある	1,328	15.3
2	どちらともいえない	3,518	40.6
3	関心がない	2,635	30.4
4	わからない	1,037	12.0
	不明	153	1.8
	計	8,671	100

B リベラル・アーツ

リベラル・アーツに対する関心度は、「どちらともいえない」が40.5%で最も高く、次いで「関心がある」(25.1%)、「関心がない」(17.4%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	関心がある	2,174	25.1
2	どちらともいえない	3,510	40.5
3	関心がない	1,505	17.4
4	わからない	1,307	15.1
	不明	175	2.0
	計	8,671	100

C 情報教育 (データサイエンス教育を含む)

情報教育 (データサイエンス教育を含む) に対する関心度は、「どちらともいえない」が36.2%で最も高く、次いで「関心がある」(31.3%)、「関心がない」(20.5%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	関心がある	2,711	31.3
2	どちらともいえない	3,142	36.2
3	関心がない	1,774	20.5
4	わからない	785	9.1
	不明	259	3.0
	計	8,671	100

D 英語などの外国語による授業

英語などの外国語による授業に対する関心度は、「関心がある」が36.9%で最も高く、次いで「どちらともいえない」(34.7%)、「関心がない」(20.6%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	関心がある	3,197	36.9
2	どちらともいえない	3,006	34.7
3	関心がない	1,784	20.6
4	わからない	484	5.6
	不明	200	2.3
	計	8,671	100

E 資格取得に役立つカリキュラム (授業)

資格取得に役立つカリキュラム (授業) に対する関心度は、「関心がある」が64.1%で最も高く、次いで「どちらともいえない」(23.8%)、「わからない」(5.1%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	関心がある	5,562	64.1
2	どちらともいえない	2,060	23.8
3	関心がない	427	4.9
4	わからない	440	5.1
	不明	182	2.1
	計	8,671	100

4 大学・短期大学に関する情報

問 21 大学・短期大学に関する情報を得るときに何を参考に入手していますか。(あてはまるもの3つまで回答)。

大学・短期大学に関する情報の入手方法は、「大学・短期大学の入学案内やパンフレット」が74.3%で最も高く、次いで「大学・短期大学のホームページ」(50.2%)、「オープンキャンパス(公開授業なども含む)」(41.1%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	大学・短期大学の入学案内やパンフレット	6,443	74.3
2	学校が提供する進路指導の資料	2,715	31.3
3	塾・予備校が作成した資料	835	9.6
4	大学・短期大学による説明会・相談会	1,158	13.4
5	オープンキャンパス(公開授業なども含む)	3,565	41.1
6	大学・短期大学のホームページ	4,353	50.2
7	進学に関する本や雑誌	870	10.0
8	進学した先輩の声	1,206	13.9
	不明	154	1.8

問 22 県内の高等教育機関について、どの程度知っているか教えてください。(回答は各項目1つだけ)。

県内の高等教育機関についての認知度は、「進学先として検討している」が50.6%で最も高く、次いで「進学先として検討していないが、名前は知っている」(47.0%)、「名前も知らない」(0.6%)となっています。

※県内の高等教育機関のいずれかについて、「進学先として検討している」を選択された場合は、「進学先として検討している」としてカウントしており、以下同様のルールで整理をしています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	進学先として検討している	4,387	50.6
2	進学先として検討していないが、名前は知っている	4,076	47.0
3	名前も知らない	48	0.6
	不明	160	1.8
	計	8,671	100

5 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響

問 23 新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、あなたの進学や就職の希望に影響を与えたかを教えてください。(回答は1つだけ)。

進路選択における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響の有無は、「影響はない」が87.4%、「影響があった」が10.4%となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	影響があった	1,437	10.4
2	影響はない	12,032	87.4
	不明	301	2.2
	計	13,770	100

問 24 問 23で「1 影響があった」を選んだ方にお伺いします。
どのような影響があったかを教えてください。(あなたの考えに近いものに1つだけ回答)。

進路選択における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響の内容は、「県外よりも、県内に進学・就職したいと思うようになった」が34.3%で最も高く、次いで「県外でも、自宅から通えるところに進学・就職しようと思うようになった」(26.2%)、「進学から就職へ、または就職から進学へ見直そうと思うようになった」(14.8%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	県外よりも、県内に進学・就職したいと思うようになった	493	34.3
2	県外でも、自宅から通えるところに進学・就職しようと思うようになった	376	26.2
3	進学から就職へ、または就職から進学へ見直そうと思うようになった	212	14.8
4	その他	322	22.4
	不明	34	2.4
	計	1,437	100

6 就職等

問 25 現時点で、高校卒業後または大学・短期大学・専門学校等への進学後、就職を考えている地域を教えてください。(回答は1つだけ)。

将来、就職を考えている地域は、「県内・県外いずれでもよい」が42.6%で最も高く、次いで「県内(できれば県内)」(27.7%)、「県外(できれば県外)」(24.2%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	県内(できれば県内)	3,818	27.7
2	県外(できれば県外)	3,338	24.2
3	県内・県外いずれでもよい	5,863	42.6
	不明	751	5.5
	計	13,770	100

問 26 現在、住んでいる地域にこれからも住み続けたいですか。あなたの「希望(できればこうしたい)」を教えてください。(回答は1つだけ)。

現在住んでいる地域への居住意向は、「わからない」が38.4%で最も高く、次いで「今の地域に住み続けたい」(23.2%)、「県外に住み続けたい」(12.6%)となっています。

No.	カテゴリ	件数	割合 (%)
1	今の地域に住み続けたい	3,189	23.2
2	三重県内の別の地域に住み続けたい	995	7.2
3	学生時代は県外に住みたいが、就職では県内に戻ってきたい	497	3.6
4	若いうちは県外に住みたいが、30~40代までには県内に戻ってきたい	800	5.8
5	県外に住みたいが、退職後は県内に戻ってきたい	715	5.2
6	県外に住み続けたい	1,730	12.6
7	わからない	5,290	38.4
	不明	554	4.0
	計	13,770	100